



AIR Aview 12

2013年12月16日 第90号

市報あいら[アイラビュー]

.16

2013

今月のクローズアップ

「湾奥4市共同特集&加治木郷土館特別展示」関連企画

櫻島大噴火100周年

～始良に残る大正大噴火の記録～

AIRView 12^{.16}₂₀₁₃



表紙「大正大噴火の様子」
加治木郷土館所蔵、桜島東部にある愛宕山の背後から激しく吹き上がる噴煙を撮影した写真。アングルから鹿児島市で撮影され、底部には鹿児島市街地と思われる街並みがあります。撮影者やどのタイミングで撮影されたものかわかりませんが、噴煙の様子から大噴火後間もなく撮られたものだと考えられます。一部キズやシミが付いていますが、ノスタルジックな雰囲気を感じています。100年前を映す貴重な一枚。

平成25年12月16日発行12月号／第90号

発行 始良市役所

編 集 秘書広報課広報広聴係

〒899-5492 鹿児島県姶良市宮島町25番地

TEL 0995 (66) 3111

FAX 0995 (65) 7112

市ホームページ

<http://www.city.aira.lg.jp/>

市携帯用ホームページ

<http://www.city.aira.lg.jp/mobile>

市スマホ用ホームページ

<http://www.city.aira.lg.jp/iphone>



- 02 お知らせ「始良ふるさと大使」城 彰二さん 誕生
- 03 市長エッセイ「不断節季～冬来たりなば～」
- 04 クローズアップ「大正大噴火100周年 始良に残る大正大噴火の記録」
- 10 まちのわだい「あいらフラッシュ」
- 11 図書館だより「ぶらっと、まちかど図書館」
- 12 男女共同参画の視点、消防本部だより
- 13 環境&錦江湾生態系情報「アイラ エコ アクション」
- 14 野焼き禁止のお知らせ
- 15 健康生活「お酒と上手に付き合おう!」
- 16 お知らせ、在宅医当番など
- 21 読者の声「View Voice」
- 22 島津義弘公の足跡をたどる #07
- 23 今月の始良人 - 鹿児島県始良警察署 巡査部長 窪田麻衣 さん -

市長エッセイ

不斷節季 ～冬来たりなば～

枕草子の一節に「冬はつとめて」とあります。「つとめて」とは早朝の事で、最も冬らしく美しい時とされています。私も体力作りの為、早朝のウォーキングを日課としていますが、自分の足で歩くことで普段見えない色々なものが肌に感じられます。

年末は何かと気忙しく、それは師走の由来にも見て取れます。「師」とは偉いお坊さんのことで、時間の長さはどの月も同じはずなのに、普段落ち着いた人が忙しく駆け回ると言えばそれに拍車を掛けます。

段見えない色々なものが肌に感じられます。

ところで、今年の話題としてNHK連続テレビ小説「あまちゃん」があり、「じえじえじえ」は流行語にもなりました。また、東北楽天イーグルスの日本選手権制覇も東北の皆様にも勇気と希望を与えてくれました。これらのことは、遠く南国鹿児島に暮らす私たちにとても心温まる出来事でした。

とから「^{しは}為果す」とする説があります。一年の汚れを落とす大掃除や忘年会などは年末に終える代表的なものです。私は二期目の仕上げを年明けに三か月残しますが、節目としての終止符を打つのではなく、しっかりとした句点を打って次のステップに向かわなければなりません。新しい年に向けて、驕ることなく始良市の進むべき道を真摯に導いていくためにも、この一年を自省したいと思います。

桜が爛漫に咲き誇れるのは、冬の厳しい寒さを耐え忍んだからなのです。合併後の幾多の苦難を市民の皆様と乗り越えてきたからこそ迎えられる春があることを信じたいと思います。 笹山 義弘

全国の始良ふるさと大使



川崎 宗則さん



西田 あい さん

敬称略

氏 名	出身	職 業・主な役職
内 藺 三 千 三	始良	近畿始良町会会長・関西鹿児島県人会総連合会副会長
柏 木 勝	始良	東海始良ふるさと会会長・愛知鹿児島県人会幹事長
亀 澤 宣 秀	始良	関東始良町会幹事長・(株)トーテック代表取締役社長
竹 下 健 一	始良	関東始良町会幹事・元労働基準局中央労災補償監察官
村 田 好 夫	始良	朝日放送(株)編成本部編成局局付顧問
柳 迫 早 司	始良	近畿始良町会副会長
柳 迫 好 矢	始良	関東始良町会会長
後 藤 隆 正	始良	元政総経支部幹事長・元衆議院議員 岩国哲人顧問
大 坪 正 徳	加治木	近畿加治木会会長・企業調査役
黒 江 透 修	始良	関東始良町会副会長・日本プロ野球OBクラブ理事長
満 田 泰 啓	蒲生	関東蒲生会名誉会長
長 谷 場 純 一	加治木	東京加治木会会長
西 田 あ い	蒲生	歌手
川 崎 宗 則	始良	プロ野球選手
徳 丸 千 利	加治木	東海始良ふるさと会事務局長・徳丸不動産代表
山 口 信 博	始良	東海始良ふるさと会副会長
野 口 重 信	始良	関東始良町会副会長
久 保 忠	始良	関東始良町会幹事
米 澤 敏 行	始良	関東始良町会事務局長兼ふるさと交流事務局長
朝 倉 正 昭	蒲生	薩摩大使・関東鹿児島県人会連合会副会長
小 倉 収	蒲生	関東蒲生会会長・国士館大学政経学部教授
山 下 憲 男	蒲生	関東蒲生会副会長・(株)ヒューマンウェア代表取締役
城 彰 二	加治木	元プロサッカー選手
藺 田 豊	加治木	東京加治木会副会長
木 佐 木 学	加治木	東京加治木会幹事長兼事務局長
藤 島 義 行	加治木	東京加治木会世話人
西 迫 宏 文	加治木	東京加治木会世話人
今 村 彬	加治木	薩摩大使・東京加治木会顧問



始良ふるさと大使

城 彰二さん誕生！



始良ふるさと大使は、市にゆかりがあり、各分野で活躍されている方を通じて、市の魅力をＰＲしていただくことを目的としています。

11月13日、東京都内で元Ｊリーガーの城彰二さん（加治木町木田）をふるさと大使に委嘱しました。城さんは今後、サッカー教室や講演などを通じて市のＰＲをしていきます。

大使は現在、歌手の西田あいさん(蒲生町上久徳)やプロ野球選手の川崎宗則さん(永池町)をはじめ全国に計28人いらっしゃいます。(平成25年11月末時点)

現在の加治木総合支所周辺に設置された仮設住宅。 大噴火によって避難してきた桜島の住民が過ごした。

写真をよく見ると、写っている人々は女性や子どものみで、成人男性たちの姿はない。噴火後、救済措置として避難者には率先して仕事が斡旋され、男性たちは働き（出稼ぎ）に出ていると思われる。ザルを頭に載せた人や天びんを担ぐ人々もいる。奥に見えるワラ葺き屋根が避難小屋で、土地に柱を突き刺して建築した「合掌造り」であることがわかる。



加治木郷土館所蔵

100年前の大正3年（1914年）1月、桜島が大噴火した。
桜島の住民たちは、空を覆い隠す黒煙と閃光を背に、始良の地に
救助を求め、避難船でやって来た。

大正大噴火のもうひとつのエピソードが、そこにあった――。

「湾奥4市共同特集＆加治木郷土館特別展示」関連企画

櫻島大噴火100周年 ～始良に残る大正大噴火の記録～



加治木町の地域情報誌「柁城」第28号（大正3年4月発行）で特集された「櫻島大噴火と加治木」。この記事のみ、特別に赤い紙が使用され、編集者の強いメッセージが感じられる。当時の状況を知る貴重な資料となっている。

桜島の噴火に関する資料は図書館をはじめ、書籍やインターネットなどで多数存在し、桜島の噴火史について記された文献を探すのにそうは苦労しません。しかし、ひとつの地域に限定して書かれた資料はなかなか無く、加治木郷土館にある雑誌「柁城」は、その貴重な資料のうちのひとつです。

「柁城」は、論説や史伝、雑学などを網羅した今でいう地域情報誌で、明治40年から昭和19年（1907～19

44）まで、97回発行されています。大

正大噴火の記録もありのままの様子が克明に記されています。発起人代表（総代）は加治木島津家第11代当主島津久賢で、発行者は有志で結成された加治木同郷会。4号分が欠落していますが、そのほとんどが原本のまま加治木郷土館に保管されています。

上の写真は「柁城」第28号（大正3年4月発行）に掲載されているもののひとつで、当時、授産場だった現在の加治木総合支所周辺に孟宗竹と藁で建てられた避難小屋をバックに避難者が写っています。「柁城」によると、これらの小屋は、噴火後約2か月経って造られ、未だに桜島に戻ることができない避難者が入居していました。

現在、郷土館ではこの「柁城」の記録に基づいた特別展を開催しています。また、市でも、湾奥に面する鹿児島市、垂水市、霧島市の4市で、大正大噴火100周年を統一企画として、それぞれの視点から取り上げることになっています。今回、100年前に始良市で実際に起きた出来事を知ること、新しい視点で郷土を見つめ直すきっかけになると考えています。

大惨事の序章

始良の人々はこの日、正月を迎えたばかりで、新たな気持ちでいっぱいとなっていた日々だったはず。桜島が大噴火することなど誰もが予想もしていなかったことでしょう。

大正3年、1月12日、快晴――。

桜島では大噴火の1～2か月前から井戸水が低下しはじめ、日を追うごとに体を感じる地震が増えていました。噴火数日前から集落の判断で対岸への避難活動もはじまっていました。

噴火2時間前、桜島の中腹から白い煙がのぼるなど異変も起きていました。午前10時過ぎ、始良から見て向かって右側（西）から、続いて左側（東）から噴煙が上がりました。不思議と音・振動もない通常の噴火と変わりませんでした。しかし次の瞬間、爆発音を発しながら、黒い噴煙が一気に5kmを超す上空まで達し、青空は黒煙で完全に覆われました。

正午過ぎ、老人・幼児を乗せた2隻の避難船が加治木港に着き、さらに3隻



避難者はそれでも増え続け、蒲生では、蒲生小(当時・蒲生男子尋常高等小学校)を収容所しました。

※雑誌「柁城」は、加治木中心の記録であるため、重富や蒲生の状況は、桜島

が続けて到着。乗員は対岸の白濱(現在の桜島白浜町)の住民でした。港に着くと避難者たちは安心したのか、抱き合ったり泣き、その光景は悲惨なものでした。

同じころ、加治木では、救助船6隻を桜島へ派遣しました。船には警察官や消防団が分乗し、食糧を積んで噴煙で視界が無い桜島へ、爆音を頼りに出港。二俣・白濱両地域の住民数十名を救助し、帰港しています。

大噴火の日、午後から各地域で津波や毒ガスが来るとのデマが流れ、海岸地域に住む人々が高台へ避難しはじめ、加治木は大混乱。柁城小学校とその周辺は、避難者たちでごったがえしました。さらに午後6時半、追い打ちをかけるかのように錦江湾内でマグニチュード7を超える大地震が起き、住

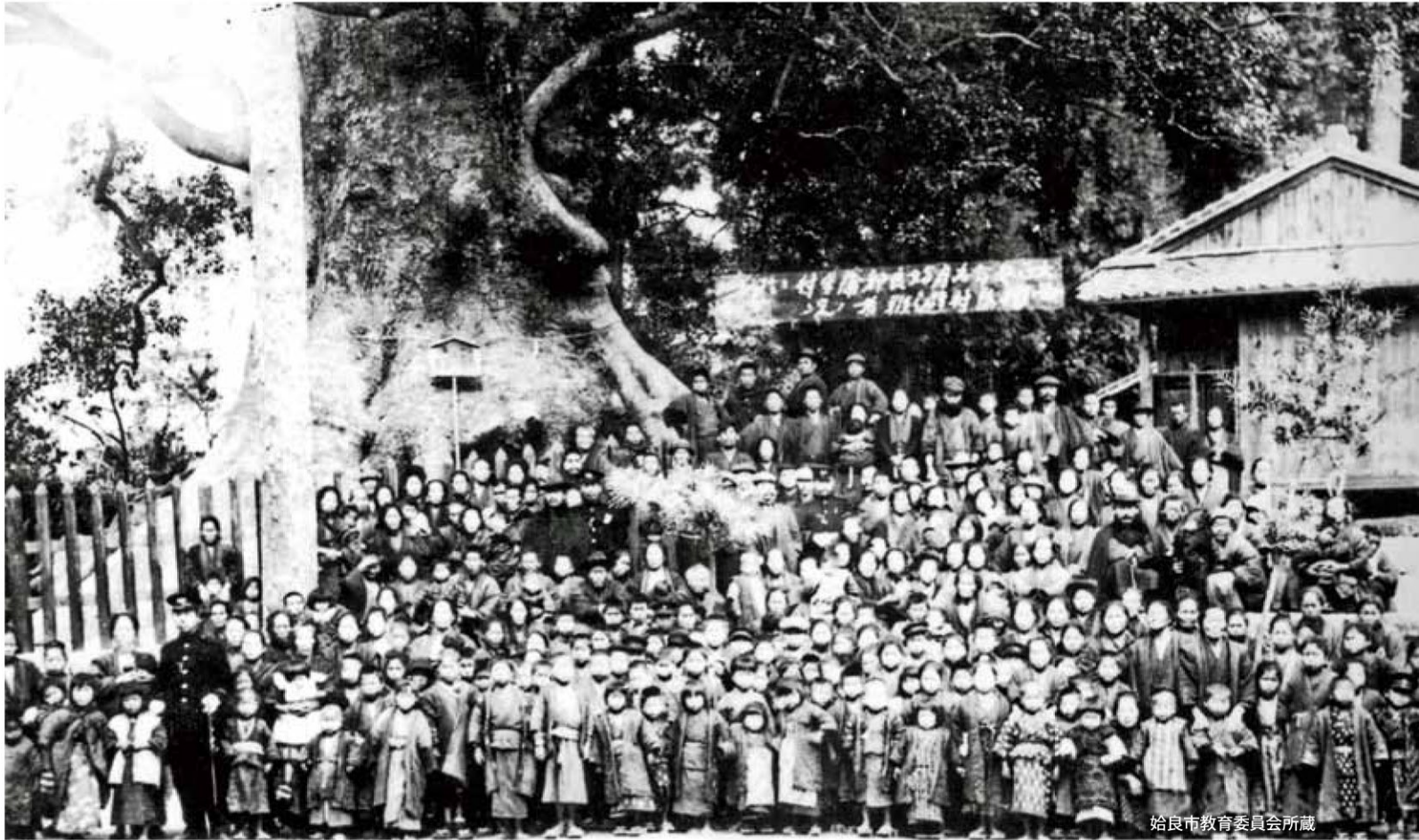
デマと大地震が追い打ち

民たちの恐怖心はさらに高まりました。灰を浴びながら、より安全な場所を求め、小山田や西別府方面へ逃げはじめました。夜になると地響きがひどくなり、家屋や障子などが空震でひびきりなしに揺れ、余震も止みませんでした。

各地へ散る住民・避難者たち

野や吉松など、さらに奥地へ逃げようとする人々でいっぱい、重富や松原から加治木に避難していた人々も、さらに北部へ再避難しました。町を見渡すと、加治木市街地は無人となり、残ったのは警察、消防、役場職員などの任務者のみでした。

一方、重富には大噴火の前からすでに磯街道(今の国道10号沿い)を陸路で避難してきた人々や桜島の避難者などが続々と集まり、その数4000人に達していました。重富(脇元)郵便



「大正参年壹月始良郡蒲生村ニ於ケル西桜島村避難者ノ況」と記されている。

100年前、蒲生に避難してきた桜島の住民たち——。桜島白浜町の公民館には今もこの写真が飾られ、当時のことが語り継がれている

写真を見ると、当時、着物がまだ日常着だったことがわかる。子どもたちの多くは素足に下駄、もしくは草履を履き、寒い1月のためか、綿入りを着ている。髪型は男子は坊主、女子はおかつぱ。赤ん坊を抱く婦人の姿も確認できる。成人男性は烏打帽子(ハンチング)や中折帽子(ハット)、そしてトンビコートなどを着用している。

制服の男性たちは警察だろう。統率された警備のもと、避難者たちは蒲生で避難生活を過ごしたと思われる。

大クスは、現在よりも根の部分がむき出しになり、柵も根に沿うように設置され、より身近な位置で大楠を見ることができたようだ。大クスの前には、まっすぐ上へ突き抜ける謎の木。今は無いため、非常に興味深い。



今の大クス。樹皮の表情、枝の形や大きさが違う。100年の時の流れを感じさせる。

噴火史研究家・橋村氏の協力を得て、両地域の救護状況が記されている資料「櫻島大正噴火誌／鹿児島県（昭和2年）」を提供していただきました。

数万人が押し寄せた

最終的にどの程度の救護者がいたのか――。

加治木、蒲生の救護者数については、「柁城」、そして「櫻島大正噴火誌」に明記されています。

加治木には（延人員）3万7281人、蒲生には1万7576人が収容・救護されています。これだけの数が集中した理由として、加治木は大正大噴火の2年前の明治45年、県内最初の町となり賑わいもあり、陸だけでなく海の交通の要所でした。また蒲生は、避難者の玄関口となっていた重富から救助支援があった経緯もあり、大地震やデマにより重富などから再避難するに適した地であったとみられます。

対岸への想い

「遠くは大隅の串良の知り合いを頼

現代風に読み下してみますと、

「避難者が来ると義援金はすぐに集まり、自治会や青年団などの活躍は目覚ましく、避難者はその善意と愛情に感謝した。大噴火の際に加治木の人々が示した人情は美しく、誇るべきこと」と、住民たちを称賛しています。

押し寄せる避難者を受け入れた地域では、近隣町村と連携し、避難所の確保や徹夜の炊き出しなどが自主的に行われていました。自分のことよりもまず避難者を思う心意気が、そこにはありました。

「柁城」が伝えたかったことは、大正大噴火の驚異と大惨事の様子だけではなく、人としての在り方や災害時の自助・共助・公助の精神を後世の者たちにも引き継いでほしいという願いを活字に託したのかもしれない。



●塩釜公園の「塩田の碑」(昭和43年建立)

大噴火の際、津波が襲い堤防が決壊。塩田は一面海となったと記されている。明治百年を記念し建てられた碑。塩釜神社鳥居あり



●柁城小の「櫻島爆發記念碑」(大正7年建立)

大噴火を伝える記念物がないとして、石工職人が私財で建立。当時の様子がびっしりと刻まれている珍しい五角形の碑



●思川河口の「記念碑」(建立月日不明)

大噴火により地盤が沈下。同年8月の暴風で堤防破壊。村宮堤防として竣工した記念の碑

市内には大正大噴火を伝える記念碑が3つ残っています。

あの時を物語る碑



加治木のワラ(左)と桜島の大根(右)を交換する人々。交換市は、昭和30年前後まで開かれていたといわれている。(始良市所蔵)

り避難した人たちもいたようです。桜島の住民は大噴火以前から農作物を行商するため、市場規模が大きい鹿児島市によく出向いていました。そのため、商い以外にも対岸の人々とは交流があったはず。加治木も同じく、明治時代から葦と桜島大根の交換市が続いていましたので、当然、桜島の人々とながりがあったと思います。桜島北部の人たちは、大噴火で逃げ道が限られていましたが、やはり知っているところ、知っている人を頼りに避難先に選んだのではないかと推測します」と桜島噴火について長年研究する橋村氏は桜島と加治木の関係を話します。

大正3年										大正2年									
3	1	1	1		1					11	7	6	5	4				月	日
・4	・29	・24	・20		・13					・8	・14	・29	・19	・13					
				3	22	18	16	14										時	間
				時	・30	・28	・00	・30		正午頃	11	10	10	9	8				
											・30	・30	・05	・58	時				
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										できごと									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										日向灘沖でM6.8の地震									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										霧島山麓で群発地震がはじまる									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										県西海岸でM6.4の大地震(伊集院地震)									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										桜島東部で母子2人が火山性ガスで死亡									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										霧島火山の御鉢が10年ぶりに噴火									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										桜島東部と北部で弱い地震									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										桜島全域で地震が始まる									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										地震頻発。避難する人々が出はじめる									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										重富に避難者が来る									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										桜島から白煙が噴出									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										最初の噴火。爆発音なし									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										桜島から黒煙が上がり、噴火が始まる									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										噴石が上がり、火砕流発生									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										激化する噴火。空震で家や戸が揺れ続く									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										5隻の避難船が加治木港に到着									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										加治木から救助船出港									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										集会施設(加治木倶楽部)を収容所とする									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										黒煙が桜島を覆う									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										加治木でも津波のデマが流れ、避難者多発									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										避難者が続々到着。性應寺を収容所とする									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										M7.1の地震が襲う									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										加治木住民は高台に逃げ、市街地は無人に									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										爆発音が大きく、噴火最盛期									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										加治木駅に避難者が殺到。学校が休校									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										小山田(龍門小)も収容所となる									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										噴火が鎮静化し、月が出る。桜島に火柱見る									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										避難者が再び加治木に戻ってくる									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										炊き出し中止。現品支給に切替わる									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										火山灰減少。噴火後初めて桜島が姿を現す									
加治木授産所周辺に避難小屋を建設										瀬戸海峡が埋まり、大隅半島とつながる									

「大正大噴火の経過表(主に桜島と加治木の動向)」

桜島の住民を主観的に記録したものは多く、現代にも報告書などになって伝わっていますが、「柁城」は、当時の加治木や加治木町民の視点から大噴火をしっかりと記録している県下でも大変珍しい資料。私も何度も加治木郷土館や始良市内にある記念碑を見に訪れました。当時の始良の方たちがいかに後世のことを想い、将来を見据えていたか、この記録を通じて立派な方たちが多くいらっ



橋村 健一	Hashimura Kenichi
-------	-------------------

鹿児島市生まれ。シラス地域研究・桜島噴火史研究家、鹿児島純心女子短期大学非常勤講師(防災教育)。半世紀近く桜島の研究をしている。鹿児島大学教育学部卒業後、鶴丸小、鹿児島大学付属中の勤務を経て、教育センター教育資料室長、星峯中学校長、下飯村教育長などを歴任。著書に『桜島ーこの火山は生きるー』(春苑堂書店)、『桜島大噴火』(春苑堂出版)、『発想の驚異シラス文化』(高城書房)などがある。今年、喜寿。今でも最低、月2回は桜島に足を運ぶ。



平成25年度 加治木郷土館特別展
「桜島大噴火と加治木」
1/31(金)まで

加治木郷土館では、本紙で取り上げた内容以外にも貴重な絵画、記念碑の拓本、関連写真などが展示。また、経験者の声を録音した生々しい体験談も聴くことができます。専門ガイドも常駐！

問合先 加治木郷土館 ☎62・0130 午前9時～午後5時(休館日:月・祝日、12/29～1/3)

無料



中央図書館 ▶ ☎ 64・5600
 加治木図書館 ▶ ☎ 62・2605
 蒲生公民館図書室 ▶ ☎ 52・1771



あいらしりつとしゃかん 検索

親子映画、貸出ランキング、蔵書検索、
 各種サービスなど図書館情報はこちら。

わたしの一冊 感想カードから (大木ハルミさん 平松在住 70代女性) RECOMMEND



「蝸ノ記」
 葉室 麟 著 祥伝社

時代物はあまり読まないのですが、直木賞作品とのことで手に取ってみました。
 幽閉先で家譜編纂と三年後の切腹を命じられた秋谷。その最期の日に向けて、気高く、武士としての本分を全うする生き様は、読む人の心を打つ。物語も文章も大変美しい。今の日本人が忘れていた心がそこにある気がします。

気になるオススメ新着本

NEW ARRIVALS



伊藤博文邸の怪事件
 岡田秀文 著 光文社

小説家の私が偶然手に入れた古い手記。そこに書かれていたのは、大日本帝国憲法発布前夜に起きた奇怪な事件の顛末だった。明治17年の高輪、伊藤博文邸を舞台に、そこに住む書生たちの推理合戦が繰り広げられる。



桜島 生きている大地
 宮武 健仁 著 バイインターナショナル

火山大国の日本の中でも日常的に活動が続ける唯一の山、桜島。夜空に浮かぶ火映、オレンジの弾道を描く火山弾、夜明けの噴煙、クロマツが育つ溶岩原など、初めて見るダイナミックな噴火の様子が満載な写真集です。



心が楽になる介護のヒント
 読売新聞生活部 編 中央公論新社

現代は誰もが介護と向き合わなくてはならない「大介護時代」である。家族の介護に前に悩み、苦しみ、揺れ動きながらも真摯に向き合った各界の著名人が、自らの介護体験を語る。



犬が教えてくれたこと
 三浦健太 原作 中野きゆ美 漫画 アスコム

おじいさんが死んだあと6年もの間、おじいさんとの思い出の縁側を離れなかった犬、自分の命を投げ出してまで、子犬を守った母犬…。ベテラン「犬のカウンセラー」が出会った、本当にあった犬と飼い主の心温まる8つのストーリーを紹介しています。



あいしくて、ありがとう
 越水利江子 作 よしざわけい 絵 岩崎書店

ぼくのおじいちゃん、あだなは「タイフーン」。元気でちょっぴりワイルドなおじいちゃんだったけど、ある日病気で入院し、ひとりで逝ってしまった。最後までぼくたちの事を心配しながら…。親子で読んでほしい愛情と喪失と癒しの物語です。



まるごとだいこん
 八田尚子 構成・文 野村まり子 構成・絵 大竹道茂 監修 絵本塾出版

あったかいおでんに欠かせないものといえば、そう！だいこんです。奈良時代よりも前に日本に伝わっただいこんは特別な食べものとされ、今でも年中行事と深いかわりがあります。これを読めばあなたもだいこん博士に。

あなたに手渡したい本 〔図書館スタッフが選ぶ印象本〕

「職業は武装解除」 瀬谷ルミ子 著 毎日新聞出版

「武装解除」という職業を知っていますか。武装解除とは、紛争が終わった後、兵士たちから武器を回収して、これからは一般市民として生活していけるように職業訓練などをほどこし、社会復帰させる職業です。世界には、百人ほどの武装解除の専門家がいますが、日本人でしかも女性がこのような職業に就いていることにとても驚きました。紛争地の人々と接する中で、現状に満足せず、試行錯誤しながらも突き進んでいく彼女の姿に心打たれます。

彼らが生きるための選択肢を増やしたい。そして、遠く離れた日本の人々に、彼らのこと、平和のことに少しでも関心を持ってもらいたいという著者の強い想いが詰まった一冊です。

スタッフの
 とみやまさん。



まちのわだい あいらフラッシュ

広報広聴係 ▶ ☎ 66・3111 / Fax 65・7112



子どもたちに人気の遊具、うんていが寄贈された始良ニュータウン南公園

始良ニュータウン南公園 「うんてい」寄贈

子どもたちにもっと公園で遊んでもらいたいと、始良ニュータウン南公園に市民の方(匿名)から「うんてい」の寄贈がありました。子どもたちは設置されたうんていで早速、楽しそうに遊んでいました。

この公園は地域のみなさんが管理し、大人から子どもまで地域の憩いの場として利用されています。寄贈ありがとうございました。

西武ライオンズにドラフト指名 福倉健太郎さん(重富)



中学時代に同郷の川崎宗則選手(当時ソフトバンク)と野球教室で対戦したこともあり、「もう一度対戦するのが楽しみ」と福倉さん。

重富出身の福倉健太郎さん(第一工大)が10月に行われたプロ野球ドラフト会議で埼玉西武ライオンズから7位で指名を受け、11月12日、同球団と仮契約を結びました。

福倉さんは、重富小・中を卒業後、鹿屋中央高、第一工業大へ進学。速球が魅力の投手で県大学野球春季リーグ戦の最優秀投手にも選ばれています。

「けがをしないように1年目はまず身体づくりを重点的にしていきたい」と福倉さん。来年1月から球団本拠地の埼玉で始まる新人合同自主トレーニングに参加する予定です。

総務大臣表彰受賞 行政相談委員 餅原正徳さん

10月16日に京王プラザホテル(東京新宿区)で総務大臣表彰を受賞されました。

餅原さんは、平成11年4月に総務大臣から行政相談委員に委嘱され、公正・中立な対場で今日まで国の仕事やその手続など、市民からの相談や要望を受け付け、関係機関へのあっせんやその解決に尽力。その功績が総務省から高い評価を受けました。

総合運動公園に彫刻寄贈 宮島守さん(始良駅南自治会)

総合運動公園に宮島守さん(始良駅南自治会)から彫刻の寄贈がありました。彫刻は霧島市で活動される彫刻家の竹道久さんの作品「空へ」です。

宮島さんはウォーキングでよく運動公園を利用されていることもあり、彫刻テーマのとおり、これからは始良市が上へ上へと向かって行くようにと願いを込め、高台である運動公園に設置を希望されました。寄贈ありがとうございました。



彫刻の寄贈者・宮島さん(左から3人目)、彫刻家の竹さん(右から2番目)。

環境リサイクルや錦江湾の生態系に関する情報コーナーです。

今回は残ってしまった食品などを上手に利用して美味しいお料理を作る「エコクッキング」について、ご紹介します。

野菜の葉や茎、芯の部分や皮などは、意外と栄養価の高い部分とわなれていきます。細かく刻んで餃子の餡やスープに利用してはいかがでしょう。また、冷蔵庫に残りがちな食材や調味料なども、一掃するつもりで料理してしまいましょう。豚味噌やミートソースに混ぜ込むなど工夫しだいです。

さらに、煮物や炊き込みごはんなどの残りは、上手にリフォームすれば、飽きずに楽しめるかもしれません。

エコクッキングで 1000tのごみを 減量 できるか？



◎問合先 生活環境係
☎ 66-3111 (内線144)



残った肉じゃがが、コロケに大変身

Let's 環境旋風
みんなでごみ減量化！

実は、エコクッキングとは、単に「ごみ減量化」のことだけに主眼をおいたものではありません。私たちが毎日かわっている「食」は、買い物や調理、片付けの際に、水やエネルギーを使ったり、ごみを出したりとさまざまな場面で、大きく環境とかわっています。

地球環境のことを考えながら、毎日の暮らしの中のできるところから始めてみませんか。

錦江湾の一番の特徴は、歯クジラの仲間が湾内だけで生息していることかもしれない。

錦江湾奥だけで、約70頭のイルカの仲間が生息し、錦江湾全体だと、約300頭ものイルカの仲間の生息が確認されている。外海に広く開いた湾にイルカがいるのは、さほど珍しいことではないが、細長く奥まった湾の奥から出ることなく、多くのイルカが生息し続けられるのは、錦江湾が本当に豊かな海である証拠なのだ。

イルカとクジラは、同じ仲間だ。どこで分けているかというと「大きさ」。歯クジラの仲間では体長が約6m以下の小型のものをイルカとよんでいる。クジラの間では世界中の海や川にいて、体長が20mを超すものや、歯が櫛状になったもの、イッカクのように歯が槍のように突き出した一風変わったものなど、バラエティー豊かな水中生活をおくる哺乳類である。

錦江湾で一番多くみられるのは、水族館でもおなじみのミナミハンドウイルカ。体長が4mくらいの中型のイルカだ。錦江湾はカルデラの海なので、陸から10mも離れると水深がかなり深くなる。なのでわざわざ、沖に出て船で追いかけたりしなくても、海岸付近から彼らの泳ぐ姿が見られる。数頭〜30頭ほどの群れで湾内を移動する。春先には毎年子どもが生まれ、夏の終わり頃には、群れの真ん

「ミナミハンドウイルカ」

哺乳類、クジラ目、マイルカ科

シリーズ 錦江湾に住む旬の生き物たち 8



ミナミハンドウイルカ

環境教育NPO法人くすの木自然館代表理事
環境省中央環境審議会委員
浜本奈鼓

～男女共同参画の視点～ ♡ダイアログカフェ

相手に否定されず、否定せず、話しを聞き合う場
【ダイアログ(対話)カフェ(喫茶)】です。

経済成長の担い手として
女性の可能性が注目される今だから
生きる力・働く力をパワーアップさせたい！

女性のエンパワーメントセミナー

子育てをしながら自分育てもしたい。生き方・働き方を主体的に選択できるよう、くらしに関わる法制度、新しい働き方を学ぶことができるセミナーです。

対象 20代～30代の子育て中の女性(原則全4回参加)

定員 30名(先着順)

参加費 無料・託児あり(事前に申込みください)

申込締切 平成26年1月21日(火)

託児締切 平成26年1月15日(水)

第1回 平成26年2月6日(木) 午前10時～午後1時

【ゆたかな「私」ライフ】

～私と社会、私と他者をゆたかに結ぶために知っておきたいこと～

ワークショップデザイナー 高崎 恵

第2回 平成26年2月13日(木) 午前10時～午後1時

【私が私を生きるために知っておきたい法律と制度】

特定社会保険労務士 三輪全子

第3回 平成26年2月21日(金) 午前10時～午後1時

【知って欲しい!仕事だけがキャリアじゃない!】

～ワークシートを使って新たな視座から自分を振り返る～

キャリアカウンセラー 森園仁美

●公開講演会

第4回 平成26年3月1日(土) 午後1時～4時

【私たちでつくりだす新しい価値】

ワーカーズ・コレクティブを知っていますか？

W.N.J.運営委員／神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会専務理事
河村尚子

【女性相談窓口】

相談専用ダイヤル ☎ 0995 (66) 3182
※午前9時から午後4時まで(祝日除く)

申込・問合先 男女共同参画係 ▶ ☎ 66・3111 (内線241)

今月は

消火器の押し売りにご注意！

火災と怪しい業者には気を付けましょう



「消防署から来た」「一般家庭にも設置義務がある」などと偽ったり、出入り業者または契約業者を装って高い金額で消火器の訪問販売や点検を勧める業者がいますのでご注意ください。

次のことに留意して、被害にあわないようにしましょう。

- まず身分証明書を提示させる。
- あやしいと思ったら、勇気をもって断る。
- むやみにサインしない。
- 脅迫してきた場合は、すぐに警察へ通報する。

万が一、気づかずにサインや承諾をしてしまったら、一般のご家庭であれば、8日以内ならクーリング・オフ(一定期間内の契約解除が可能)です。あわてずに対応しましょう。クーリング・オフのご相談は市消費生活センター(市役所内) ☎ 66・3111まで。

一般家庭に住宅用以外の消火器を販売する業者がここ最近市内で目撃されています。住宅用消火器には、火災の種類によって適応火災のマークが示されています。ご家庭には、「住宅用消火器」を設置してください。

「消防署から来た」「一般家庭にも設置義務がある」などと偽ったり、出入り業者または契約業者を装って高い金額で消火器の訪問販売や点検を勧める業者がいますのでご注意ください。

住宅用消火器に表示されている適応火災マーク

新消防庁舎建替のため、消防本部(通信指令室含む)は「あいらいクリーンセンター2階」を仮庁舎としています。また、中央消防署は、現在の庁舎敷地北側の空き事務所を仮庁舎としています。

問合先 消防本部予防課 ▶ ☎ 63・3287

お酒と上手に付き合おう！

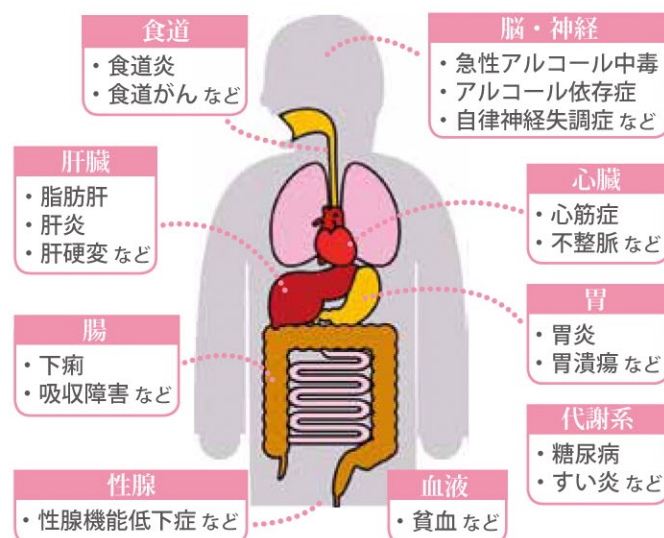
お酒は適量であれば、血液の流れをよくしたり、動脈硬化予防、ストレス解消等の効果があります。しかし、適量を超えると肝臓や胃腸などに負担をかけ、生活習慣病の要因となります。

年末年始はお酒を飲む機会が増える時期。お酒の上手な飲み方について考えてみましょう！

お酒の適量は百薬の長、飲み過ぎると百厄のもと

◎アルコールによって引き起こされる病気

大量の飲酒を続けると、様々な病気の要因となります。適量を守っておいしく楽しく飲みましょう！



◎お酒の適量の目安（酒類別1日分）

これらいずれか1種類

- ・焼酎(25度)：110ml
- ・ビール：中びん1本(500ml)
- ・清酒：1合
- ・酎ハイ(7度)：350ml
- ・ウイスキー：ダブル1杯(60ml)
- ・ワイン：240ml

※個人差があります。



正しいお酒の飲み方10か条

1. 談笑し 楽しく飲むのが基本です
2. 食べながら 適量範囲でゆっくりと
3. 強い酒 薄めて飲むのがオススメです
4. つくろうよ 週に2日は休肝日
5. やめようよ きりなく長い飲み続け
6. 許さない 他人への無理強い・イッキ飲み
7. アルコール 薬と一緒に危険です
8. 飲まないで 妊娠中と授乳期は
9. 飲酒後の運動・入浴 要注意
10. 肝臓など 定期検査を忘れずに

始良市の健康増進計画では、アルコールについて次の目標を掲げて取り組んでいます。

【重点目標】

- 毎日飲酒する人を減らす。
- 適正飲酒をすすめる。
- 未成年者の飲酒率ゼロを目指す。

問合先 健康増進課 健康増進係
▶ ☎ 66・3111 (内線142) ☎ 67・0095
加治木市民生活課 健康増進係
▶ ☎ 62・2111 (内線500) ☎ 62・3699
蒲生市民生活課 健康増進係
▶ ☎ 52・1211 (内線255) ☎ 54・3301

臭い！ 周りのことをもっと考えて。

NO! 焼き

※
野外焼却(野焼き)は禁じられています。

「近所でごみを燃やして、煙がすごい」「洗濯物に臭いがついて困る」などの苦情が後を絶ちません。

ごみを燃やすと煙や悪臭が発生して、住民トラブルや生活環境の悪化をまねきます。さらに、ダイオキシン類などの有害物質も発生し、健康にも悪影響です。

廃棄物の野外焼却(野焼き)は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で一部の例外を除いて禁止されています。また、一定の構造基準を満たしていない焼却炉(家庭用の焼却炉やドラム缶など)で焼却することも禁止されています。

焼却禁止の一部例外であっても、むやみに焼却していいというわけではありません。大量に発生する煙や臭いが周りの迷惑になることを認識して、風向きや時間帯・焼却量などに十分配慮しましょう。周辺住民から苦情が出た場合はただちに焼却をやめてください。

※野焼き禁止の例外例

河川敷や道路側の草焼き、災害等の応急対策、火災予防訓練、鬼火焚きなどの行事、焼き畑、畦の草及び下枝の焼却、キャンプファイヤーなど

《罰則のお知らせ》

廃棄物の焼却禁止に違反した場合、違反者には5年以下の懲役または1,000万円以下の罰金またはその両方が科せられます。



始 始良市役所本庁 加 加治木総合支所 蒲 蒲生総合支所
問 問合先・申込先 予 予約先 FAX 内 内線 担 担当者



松原なぎさ小学校の 校章決定

●学校教育課
平成27年4月の開校を目指す松原なぎさ小学校の校章が応募総数71点の中から選考され、立志哲洋さん（東京都）のデザインに決定しました。選ばれたデザインは、豊かな自然に恵まれ、潤いややすらぎのあるまち

●土地家屋調査士会霧島支部
5515640 図 案内

登記・法律の無料相談会

●市民課

- 日時 1月11日（土）午前10時～正午、午後1時～4時（受付は午後3時半まで）
- 場所 加治木ふれあいセンター2階ライブラリー室
- 相談員 県土地家屋調査士会霧島支部会員、県司法書士会国分支部会員
- 相談時間 30分／人
- 相談内容 土地の地積・分筆・測量・境界、登記全般、相続や成年後見手続き
- ※相談内容は秘密厳守（予約不要）
- ※地籍図ほか関連資料があれば、ご持参ください。

●土地家屋調査士会霧島支部
5515640 図 案内

ごみ収集 年末年始のお休み

●生活環境課

- 次の期間、市のごみ収集はお休みします。
- ◆可燃ごみ
- 【始良地区】
1月1日（水）～5日（日）
- 【加治木地区】
1月1日（水）～5日（日）
- 【蒲生地区】
12月31日（火）～1月5日（日）
- ◆資源物・不燃ごみ
- 【始良地区】
12月28日（土）～1月6日（月）
- 【加治木地区】
12月28日（土）～1月8日（水）
- 【蒲生地区】
12月26日（木）～1月7日（火）
- ※始良・蒲生地区の資源物・不燃ごみステーションの開設日は、自治会でご確認ください。
- ◆し尿汲み取り
12月28日（土）～1月5日（日）
- ◆資源物・不燃ごみ各施設のお休み
- 【始良リサイクルセンター】
【加治木総合支所内資源物集荷所】
12月28日（土）～1月3日（金）
- 【蒲生地区シルバー人材センター資源物集荷所】
12月23日（月）～1月3日（金）
- 【別府川沿い資源物集荷所】

【松原土改連資源物集荷所】

12月23日（月）～1月4日（土）

【重富蔵資源物集荷所】

◆粗大ごみ

12月30日（月）、1月1日（水）～3日（金）

【鹿児島中央資源化センター】

12月29日（日）～1月5日（日）

※粗大ごみを直接搬入するときは、事前に市役所本庁・各総合支所で「粗大ごみ搬入許可証」を取得してください（12月27日（金）まで）。

問 生活環境係

始 6613111 図 144

加 6212111 図 125

蒲 5211211 図 256

1月の特設人権相談

●市民課

◆始良地区

・日時 1月8日（水）午前10時～午後3時

・場所 市役所本館1階第1相談室

■相談内容

婚姻、離婚、借家借地、金銭貸借、近隣トラブル、子どもの人権など

■相談員

市人権擁護委員

※相談無料（予約不要）

問 始 市民相談係 6613111 図 156

行政相談

●市民課

◆始良地区

・日時 12月16日（月）午後1時～3時

・場所 市役所本庁本館1階第1相談室

◆加治木地区

・日時 12月18日（水）午前9時30分～正午

・場所 加治木福祉センター

問 始 市民相談係 6613111 図 156

市税などの納期

●税務課

税 目	期別	納期限
固定資産税	4期	12月25日（水）
国民健康保険税（普通徴収）	7期	
介護保険料（普通徴収）	7期	
後期高齢者医療保険料（普通徴収）	6期	

※口座振替は12月25日が振替日です。残高のご確認をお願いします。

※納付が遅れますと、督促料・延滞金が発生する場合があります。

問 始 管理係 6613111 図 159

主 催 加治木町商工会青年OB会

問 市商工会加治木支部 6312295

愛宕神社初詣

●地域政策課

愛宕神社で初詣。境内で一緒に初日の出を迎えましょう。ぜひ、と焼き餅を振舞います（午前7時～午前9時）

■日時 1月1日（水・祝）午前7時～

■場所 愛宕神社（白銀坂公共駐車場近く）

問 愛宕神社伝統保存会 6512748 図 池田

錦海漁業協同組合年末市

●始良農林水産課

お正月用各種海産物の販売します。

■日時・場所 12月29日（日）午前7時30分～正午・加治木港、12月30日（月）午前7時30分～正午・重富漁港

※両日とも、あったかい浜鍋を準備（材料費高騰のため1杯100円）

問 錦海漁業協同組合 6312100

1月の休日在宅医等

日(曜日)	市 町 名	医療機関・薬局名	診療科目	電 話
1日 (水)	霧島市(国分)	原口耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科	46-3333
	霧島市(隼人)	吉満内科クリニック	内科	42-8880
	始良市(加治木)	加治木温泉病院	内科	62-0001
	始良市(始良)	錦江クリニック	内外循環器科	67-7755
	湧水町	林内科医院	内科小児科	75-2047
	始良市(加治木)	なかむら小児科	小児科	64-3711
2日 (木)	始良市(始良)	思川薬局	—	67-7123
	始良市(加治木)	クラリネット調剤薬局	—	73-7390
	霧島市(国分)	原口内科消化器科	内科消化器科	46-2232
	霧島市(隼人)	福山外科医院	外科	42-2363
	始良市(加治木)	徳重クリニック	内科耳鼻咽喉科	62-2672
	始良市(始良)	いわつば耳鼻咽喉科・めまいクリニック	耳鼻咽喉科	66-3387
3日 (金)	霧島市(横川)	伊東内科クリニック	内消呼吸器科	72-9088
	始良市(加治木)	西眼科医院	眼科	62-2526
	霧島市(国分)	いかりこどもクリニック	小児科	48-5858
	始良市(加治木)	のぞみ薬局	—	62-0234
	始良市(始良)	ケーアイ調剤薬局始良店	—	66-3952
	始良市(加治木)	かじき薬局	—	62-3492
5日 (日)	霧島市(国分)	みみ・はな・のどとしクリニック	耳鼻咽喉科	46-4987
	霧島市(隼人)	きりしま内科リハビリクリニック	内リハ神経内科	64-2222
	霧島市(溝辺)	徳永医院	内皮膚小児科	58-2302
	始良市(始良)	河俣内科	内呼循環器科	67-8005
	湧水町	田代医院	内科循環器科	74-2075
	霧島市(隼人)	椎原眼科医院	眼科	43-1050
12日 (日)	始良市(始良)	こどもクリニック山崎	小児科	65-1350
	始良市(始良)	帖佐調剤薬局	—	65-8024
	霧島市(国分)	鶴木医院	内循環放	45-0011
	霧島市(隼人)	さくら皮膚科	皮膚科	42-0219
	始良市(加治木)	川畑内科医院	内科胃腸小児科	63-1499
	始良市(始良)	希望ヶ丘病院	内科	65-3207
13日 (月)	霧島市(横川)	林内科	内科小児科	72-1818
	始良市(始良)	青雲会病院眼科	眼科	66-3080
	霧島市(国分)	こうの子どもクリニック	小児科	47-1211
	始良市(始良)	ピッコロ調剤薬局	—	66-9510
	霧島市(国分)	はやと整形外科分院	整形外科	73-5454
	霧島市(隼人)	日当山温泉クリニック	内科	43-3111
19日 (日)	始良市(加治木)	松下亮治内科	内科循環器科	62-0084
	始良市(蒲生)	伊地知医院	内科小児科	52-0027
	湧水町	ひらしまクリニック	胃腸科外科内科	74-2800
	始良市(始良)	たかひろ眼科	眼科	55-6000
	霧島市(隼人)	かわの小児科	小児科	42-8866
	始良市(加治木)	ふれんど薬局	—	63-6161
26日 (日)	始良市(蒲生)	蒲生薬局まちかみ支店	—	54-3000
	始良市(始良)	中ノ丸薬局	—	67-7050
	霧島市(国分)	梶原内科	内科小児科	47-3363
	霧島市(隼人)	はやと整形外科	整形外科	43-6111
	始良市(加治木)	やまのクリニック	内消化神経内科	63-0033
	始良市(始良)	尾田内科胃腸科	内胃腸科	65-7511
26日 (日)	霧島市(牧園)	霧島温泉クリニック	内科	78-2338
	霧島市(国分)	高倉眼科	眼科	47-7300
	始良市(加治木)	すこやかクリニック	小児科	62-0308
	始良市(加治木)	マリンバ調剤薬局加治木店	—	73-3419
	始良市(始良)	ピッコロ調剤薬局	—	66-9510
	始良市(加治木)	新生薬局	—	63-0115
26日 (日)	霧島市(国分)	前田産婦人科クリニック	産婦人科	46-6800
	霧島市(隼人)	永山医院	内科小児科	42-0109
	霧島市(溝辺)	吉岐医院	内科小児科	59-2019
	始良市(始良)	川原泌尿器科クリニック	泌尿器科	64-5181
	霧島市(牧園)	春田医院	内科	76-0053
	始良市(加治木)	始良みやもと眼科	眼科	62-1010
26日 (日)	霧島市(国分)	ふたばクリニック小児科皮膚科	小児科	57-5555
	始良市(始良)	ドレミ薬局	—	64-5385
	霧島市(国分)	協愛病院	内科消化器科	45-6211
	霧島市(隼人)	浜崎医院	外科内科	42-0349
	始良市(加治木)	フィオーレ第一病院	産婦人科	63-2158
	始良市(始良)	おおのクリニック	耳鼻咽喉科	64-5533
26日 (日)	湧水町	林内科医院	内科小児科	75-2047
	始良市(始良)	田中眼科	眼科	65-3986
	始良市(始良)	あいり小児科	小児科	66-0115
	始良市(始良)	たき調剤薬局	—	64-5112
	始良市(始良)	ケーアイ調剤薬局始良店	—	66-3952

※在宅医の診療時間は、午前9時から午後5時まで（眼科は、午前9時から午後1時まで）。

※都合により在宅医が変更になる場合がありますので、医療機関にご連絡の上、受診してください。

※在宅医の変更などについては、始良市役所へお問い合わせください。

図始良市役所 ▶ ☎66・3111

歯科救急診療(日曜、祝日)

・午前9時～午後3時

始良郡歯科医師会館口腔保健センター（霧島市溝辺町・空港近く）

☎ 58・4388

こどもの救急電話相談(夜間)

夜間におけるお子さんの急な発熱、おう吐、下痢、腹痛などで分からないことがある場合は、経験豊富な看護師が応急処置や医療機関の受診の必要性などのアドバイスをいたします。

【相談時間】

毎日・夜間 午後7時～11時

☎ # 8 0 0 0（県内統一）

※ただし、ダイヤル電話、光電話及びIP電話からは

☎ 099・254・1186

結核レントゲン健診の結果通知

●健康増進課

9月2日(月)から11月5日(火)まで実施した「結核レントゲン健診」の結果は、全て発送済みです。

※精密検査が不要と判定された方には、通知はしませんのでご了承ください。

図保健予防係 ☎ 66・3111 内 147

★錦江湾奥会議のまちイベント★

錦江湾奥会議は、錦江湾奥に位置する4市が広域で、様々な施策や事業を連携・協働で行っています。その一環として各市のまちイベントをご紹介します。

垂水市

垂水千本イチョウ

日時／11月下旬～12月中旬

場所／垂水市役所から県道71号線を道なりに10分
内容／一面黄金の世界が広がる垂水千本イチョウ。
景観観大賞受賞の垂水市の新名所。

◎問合先 水産商工観光課

☎0994-32-1111

霧島市

第10回 きりしま
フォトコンテスト

募集期間／平成26年1月8日(水)

～27(月)当日消印有効

内 容／霧島市の風景・行事・暮らしなどの魅力を捉えた写真を募集。出品料1点500円(学生無料)

◎問合先 文化振興課芸術文化グループ

☎42-1119

鹿児島市

カゴシマシティビュー
「夜景コース」

日時／毎週土曜日 ※12月・1月は金曜日も運行

中央駅発：19時、20時(1時間程度)

※12月増便あり

場所／中央駅、ドルフィンポート、城山ほか

内容／鹿児島市内の夜景スポットを効率よくめぐり、みなと大通り公園などのイルミネーションも楽しめる。

◎問合先 サンサンコールかごしま

☎099-808-3333

① 社会保険事務所の職員、自治体職員、税務署員を装って電話をかける。市役所や社会保険事務所等公的機関の職員を名乗り、医療費などの還付金手続きの為にATMへ誘導して送金させる「還付金詐欺」の相談が寄せられています。こんな手口でだまされてきます。

② 医療費、保険料、税金が、還付されます等、払いすぎたお金が戻ってくるかのように偽ります。

③ ATMのある場所に行つてそこから電話をかけるように誘導してきます。

④ ATMのある場所から電話をする。⑤ 「私の指示通りATMを操作してください」などと言葉巧みにATMを操作させます。実際には本人が気付かないうちに、他人の口座へお金を振り込んでいくということです。期限が今日までなどとかし、冷静に考えたり、周囲に相談する余裕を与えません。一度

■ 対策
あらかじめ、ATMで1日当たりの利用限度額を低く設定しておくこと、常時留守番電話に設定して、不要な電話にはでないことなどが有効です。不審に感じたら自分で判断しないで、相談しましょう。

■ ここに注意
公的機関の職員が、還付金受け取りの為にATM操作を行うよう電話でお願いすることはありません。携帯電話を持ってATMへと言われたらまず詐欺と疑いましょう。

図消費生活センター ▶ ☎ 66・3111 (内線157)

生活
ナビ

またまた増えている！
還付金詐欺



払ってしまったと、お金を取り戻すことは困難です。警戒が厳しい金融機関のATMではなく、コンビニやスーパー、最近では病院や市役所のATMへ誘導するケースが見られます。

防犯
ナビ

空き巣など
住宅侵入犯罪に
注意！

カギかけは防犯の基本。被害に遭った住宅の約6割がカギをかけていません。

短時間の外出でもカギをかける習慣をつけましょう。近所に二声掛けて出かけましょう。また、トイレや浴室の窓などは施錠を忘れがちです。在宅中でも玄関や窓のカギをかけましょう。犯人は無防備な家を見逃しません。

さらに、家の周りを外部から見えるようにして死角をつくらないようにしましょう。犯罪被害にあわないために防犯意識を高め、犯罪を寄せ付けない地域づくりをしましょう。新年に向けて万全な備えを！



図始良地区防犯協会 ▶ ☎ 62・6383

◆ 公共施設の年末年始のお休み情報 ◆

◆施設	◆年末年始の休み	◆施設	◆年末年始の休み
市役所本庁及び各総合支所	12月28日(土)～1月5日(日) ※1	始良公民館	改修工事中
北山診療所	12月29日(日)～1月3日(金)	始良地区の各地区公民館	12月28日(土)～1月4日(土)
龍門滝温泉	1月6日(月)～8日(水) ※2	蒲生公民館	12月28日(土)～1月4日(土)
くすの湯	12月31日(火)～1月1日(水) ※3	始良総合運動公園	12月29日(日)～1月3日(金) ※5
始良高齢者福祉センター	12月31日(火)～1月2日(木)	蒲生体育館	12月28日(土)～1月4日(土)
三叉コミュニティセンター	12月29日(日)～1月3日(金)	船津公園	12月29日(日)～1月3日(金)
加治木福祉センター	12月29日(日)～1月3日(金)	帖佐グラウンド	12月29日(日)～1月3日(金)
蒲生高齢者福祉センター	12月31日(火)～1月2日(木)	サボーランドパーク始良	12月29日(日)～1月3日(金)
加治木ふれあいセンター	12月29日(日)～1月3日(金)	火葬場（あいら斎場）	1月1日(水)
加治木ふれあい物産館	1月1日(水)	大楠運動公園球技場	12月28日(土)～1月4日(土)
蒲生観光交流センター	無休	大楠運動公園多目的屋内運動場	12月28日(土)～1月4日(土)
くすくす館	12月31日(火)～1月3日(金)	始良弓道場	12月29日(日)～1月3日(金)
加音ホール	12月28日(土)～1月4日(日)	加治木弓道場	無休
中央図書館	12月29日(日)～1月3日(金)	蒲生弓道場	無休
加治木図書館	12月29日(日)～1月3日(金)	加治木運動場	12月28日(土)～1月4日(土)
蒲生公民館図書館	12月28日(土)～1月4日(土)	始良体育センター	12月29日(日)～1月3日(金)
さえずりの森	12月30日(月) ※4	加治木体育館	無休
加治木郷土館	12月29日(日)～1月3日(金)	蒲生ふるさと交流館	12月28日(土)～1月4日(土)
歴史民俗資料館	12月29日(日)～1月3日(金)	北山野外研修センター	12月28日(土)～1月4日(土)
棕鳩十文学記念館	12月28日(土)～1月4日(土)	始良市地域活動支援センター	12月28日(土)～1月5日(日)
陶夢ランド	12月28日(土)～1月4日(土)		
北山伝承館	12月29日(日)～1月3日(金)		
スターランドAIRA	12月28日(土)～1月3日(金)		
働く女性の家	12月29日(日)～1月3日(金)		

- ※1 婚姻・出生・死亡など、戸籍関係の届出は、警備員室でお預かりします。
 ※2 12月30日～1月5日は特別営業（午前6時～午後6時）
 ※3 1月2日は特別営業（午前9時～午後4時）
 ※4 12月30日～1月7日：レストランはお休みします。
 ※5 1月1日は初詣のため、午前6時～8時に開園します。



文化会館 加音ホールの催し物

華やかな成人式などが開催されます。(情報は11月末現在のものです)

KANON HALL		加音ホール ☎62・6200	
日	イベント名	開演時間	問合先
12日(日)	始良市成人式	午後1時	市教育委員会 62・2111
18日(土)	棕鳩十文学記念館読書感想文表彰式	午後1時	市教育委員会 62・2111

読者の声&プレゼント

[ビューヴォイス]
View Voice



【次の応募締切】
1月6日(月)
当日消印有効

市報の感想、取り上げてほしい話題、あなたの身近な出来事などを送ってください。お便りの中から抽選で市内事業所からご提供いただいた特産品などをプレゼントします。たくさんのお便りお待ちしております。

◆子どものころの光景です。近所の家にたくさんの方が集まって風呂釜に木の枝を入れて、その皮をはいてるのです。当時はわからなかったけど、長じて母に聞くと「蒲生に持つて行って和紙を作る」とのことでした。蒲生和紙の原料でした。昔は旧始良町でもカジの木を栽培していたのでね。蒲生和紙の伝統を受け継がれていることを頼もしく思う反面、和紙漉きで生計を立てる難しさに、もどかしさも覚えます。(S・Nさん／平松)

生活の中で蒲生和紙とのつながりがあったんですね。みなさんで作業をする光景がとても温かく感じます。
 ◆病人を抱え、留守できません。印鑑証明を取りに行けず困っています。コンビニで取ることができると聞きましたが、何か証明がいるのでしょうか。(M・Sさん／平松)

◆今年の1月にあいらびゅー号に乗り、とても楽しかったです。年間スケジュールを市報で載せてもらえますか。(カズさん／西餅田)

お便りありがとうございます。年間のスケジュールを市報に掲載する予定は今のところありませんが、あいらびゅー号の予約センターに問い合わせてみたところ、約2か月前からの行程予定であれば、ホームページで確認ができます。インターネットの環境がない場合は、同予約センターにご連絡いただけますと電話かFAXなどでお知らせします。1月には市内の野鳥観察コースの企画もありますので、またご利用ください。ご案内(あいらびゅー号運行事務局 ☎55-7005)

◆鹿児島のシンボル桜島は毎日爆発していますが、1日の爆発回数がとても知りたいです。できれば灰が農作物に関係するので、風向きも教えてください。(M・Hさん／西餅田)

お便りありがとうございます。南日本新聞社のサービス「桜島降灰速報メール(無料)」が便利です。噴火後10分以内に携帯電話・スマホなどへメールが届きます。爆発回数や風向きのほか、噴煙の高さや噴火口の名前などもわかります。一度登録するだけで爆発毎に情報が入ります。操作方法は機種で異なりますので、お持ちの携帯電話会社販売店にお問い合わせてください。検索は「桜島降灰速報メール」です。

POSTCARD

8 9 9 5 4 9 2

お手数ですが
50円切手を
お貼りください

始良市役所 秘書広報課
市報あいら「読者プレゼント」係 行

2013.12 no.90

ご住所

お名前 (掲載する際、実名は載せません。イニシャルで掲載します)

ペンネーム (ペンネームを希望する場合)

電話

年齢 才 性別 男 ・ 女

応募のしかた

上のハガキを切り取ってご利用ください。官製ハガキも可。当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。応募いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送以外には使用しません。寄せられた感想またはご意見を掲載する際、趣旨を変えない程度に添削することもあります。

◆クリニックや薬局などで実施している赤ちゃん教室などを、市報のお知らせなどで載せていただくと便利です。これから生まれてくる赤ちゃんのためにもお願いします。(はちゃんばさん／西餅田)

子ども・女性・地域の味方、 まちの癒し系ポリス

7 鹿児島県始良警察署 巡査部長 **窪田 麻衣 さん**



Mai Kubota

生活安全刑事課で未成年犯罪、DV、ストーカーなどの事を主に担当。部長職の女性は始良警察署で唯一。市内での勤務は始良交番と現在の始良警察署を合わせ4年目を迎える。父・兄・夫も警察のポリスファミリー。鹿児島市出身。

警察と言えば、パリッとした制服が象徴的だが、警察署内を見渡すと業務によっては私服の警察官もいる。
「制服は威圧的に感じられる方もいますので、今のポジションは私服です」と窪田さん。
警察学校を卒業後、鹿児島市、鹿屋市の勤務を経て、始良警察署へ赴任。未成年の犯罪・事件、児童が絡む買春やわいせつ行為などの県青少年保護育成条例違反事件、さらにDV・ストーカーなどのデリケートな事案を扱う。ときより見せるキリッとした表情が日々の業務の厳しさを物語る。
「未成年の若い世代や追い込まれた女性の方々と接する機会が多い業務ですので、できるだけ日常的な雰囲気をつくるため私服なんです。相手の心情を素直に話してもらうコミュニケーション

ションが問題解決までの大きなポイント。そのため、話しやすい環境づくりを大切に業務に取り組んでいます」とその口調は、警察というより、カウンセラーのようだ。
「父も現役の警察官。小さい頃から警察は身近でした。人のためになる人、正義の味方。警察官は小学生のころからなろうと自然と決めていた職業。以前、父宛てに被害者の方や事件関係者の方からお礼のお手紙が届いたことを知り、警察官という職業にますます魅力を感じました」
今年、警察官となり9年目を迎え、中堅どころとなる窪田さん。
「新任のときは、男に負けるな!という思いが強かったのですが、今は自分や女性だからできることをやる」という意識に変わりました。最

近のニュースで社会的に認知されてきたDVに関する相談が毎日のようにあります。犯罪・事件をスピーディに解決するため、上司への確認や部下への指示も含め、今後も勉強して判断能力を高めていきたい」と今後の抱負を語る。
「父も始良木で勤務していたこともあって、始良市は身近で便利。田舎すぎず、都会すぎず、本当に住みやすいと思います。アゴ肉も小さいことから食べてます(笑)」と始良通。
「休日はよく船津温泉に行きます。時間があれば、ゆっくり温泉めぐりをしたいですね」と温泉が息抜きという。会話をしていると自然とリラックスできる空間にしてしまうその人柄は、温泉のように温かく、心の対話を第一に考える地域のおまわりさんだ。

始良人を募っています

ピックアップアイランでは、市民のみなさんの地域への思い、夢、特技、趣味、スキル(能力)を紹介します。登場していただける方を募集中。自薦他薦問いません! 市広報広聴係 ▶ ☎ 66・3111

今月のプレゼント
3名様

甘さ控えめ、とろとろプリン
プリン専門店「かじはら」の
スイーツ、プリン好きにはたまらない、

「土鍋プリン」引換券



かじはらプリン
人気No.1の
「とろとろプリン」たっぷり
直径17cm
土鍋にプリン!
※4~5人分

牛乳、卵は県内産。原材料は極力地産品を使用する手づくりプリンの専門店「かじはら」。県内初のプリン専門店として、テレビ・雑誌などにもよく取り上げられています。かじはらプリンの特徴はすべて甘さ控えめで、後口さっぱり。店内には定番の人気商品「とろとろプリン」のほか、飲むプリンやダチョウプリンなど約20種類がズラリ。そのなかでも土鍋プリンはひと際目を引きます。誕生日やバレンタインなどさまざまな場面でサプライズとして人気。12月に3周年を迎える「かじはら」さんからこの土鍋プリンの引換券を3名様にプレゼント。

提供:手づくりプリン専門店 かじはら ☎ 62・1260

※読者プレゼントのご提供もお待ちしております。広報広聴係 ☎ 66・3111 まで

面白かった記事に○をお付けください。

- | | |
|------------|---------------|
| 1. クローズアップ | 2. あいらフラッシュ |
| 3. 今月の始良人 | 4. アイラエコアクション |
| 5. 健康生活 | 6. まちかど図書館 |
| 7. 暮らしガイド | 8. 島津義弘の足跡 |
| 9. その他 () | |

市報あいらを読んだ感想、今後取り上げてほしい話題や記事、始良市への思い、あなたの身近な出来事などをお書きください。

ご協力ありがとうございました。

島津義弘の足跡をたどる

#07

加治木屋形跡



島津義弘公の終焉の地である加治木屋形跡



慶長4年(1599)、太閤検地で豊臣秀吉の直轄領となっていた加治木1万石が、慶長の役の軍功により島津氏に返還されました。これを契機に義弘は天險の山城である加治木城に移る計画をしましたが、江戸幕府から反対されたため、現在の加治木高校・柁城小学校周辺の土地を選び、易学者・江夏友賢に縄張りをさせて屋形を築きました。建物完成した慶長12年(1607)に平松城から移り住み、元和5年(1619)に85歳で亡くなるまでここで過ごしました。義弘の死後は息子・家久(初代薩摩藩主)が住み、藩政時代には約260年間、加治木島津家の居館として使われました。また明治10年(1877)には西南戦争で鹿児島が兵火にかかったため、仮県庁が約1年間置かれています。

仮屋馬場通りに面する石垣が屋形の面影を残しており、敷地内には大正7年(1918)に没後300年記念で建立された歿去の碑と屋形の堀に架けられていた欄干橋があります。